

令和7年度京都府高等学校 summer challenge 実施要項

(大会コード : 2625303)

1 主催・主管 京都府高等学校体育連盟水泳専門部

2 期日及び会場

令和7年7月26日(土) 京都アクアリーナ(50m 半面 25m 公認プール)

〒615-0846 京都市右京区西京極徳大寺団子田町64

※選手開場：午前7時30分 競技開始：午前9時

3 競技方法

①男女別に行う。

②参加種目は以下の表の通りとする。

③予選・決勝方式にて行う。決勝はすべて8名もしくは8チームで行うことを原則とする。

なお、アンダーラインの種目については、タイム決勝で行う。

④50m自由形の決勝はスキンレース形式で実施する。(スキンレースの実施方法については9.を参照)

⑤競技は8レーンとする。

⑥2025年度公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則による。

種目	男子			女子		
自由形	50m	100m	<u>200m</u>	50m	100m	<u>200m</u>
	<u>400m</u>	★1500m		<u>400m</u>	★800m	
背泳ぎ	<u>50m</u>	100m	<u>200m</u>	<u>50m</u>	100m	<u>200m</u>
平泳ぎ	<u>50m</u>	100m	<u>200m</u>	<u>50m</u>	100m	<u>200m</u>
バタフライ	<u>50m</u>	100m	<u>200m</u>	<u>50m</u>	100m	<u>200m</u>
個人メドレー	200m	<u>400m</u>		200m	<u>400m</u>	
フリーリレー	<u>4×100m</u>			<u>4×100m</u>		
メドレーリレー	<u>4×100m</u>			<u>4×100m</u>		

※★の種目については制限記録を設ける。男子1500m自由形：16：15.00

女子800m自由形：9：00.00

4 申込規定

(1) 参加資格

ア) 京都府高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒。

イ) 令和7年度公益財団法人日本水泳連盟有料競技者登録が完了している者のみ出場を認める。

ウ) 同一顧問が指導する中高一貫校の中学生で、学校長の許可を受けた生徒については参加を認める。

(オープン参加とする。また、無償登録者の記録は公認されない。)

エ) 専門委員長が参加を許可した中学校の生徒で、学校長の許可を受けた生徒については参加を認める。

(オープン参加とする。また、無償登録者の記録は公認されない。)

(2) 出場制限

ア) 個人種目について、1校あたり/1人あたりの出場種目数の制限は設けない。

イ) リレー種目については、1校1チームの出場とする。

イ) 付添教員の出席できない学校の生徒は出場できない。また、教員には競技役員をお願いする。

(付添教員は、当日8：15に本部席前に集合してください。)

(3) 参加料

①大会参加料は以下の通りとする。

ア) 競泳 1名1種目 1,300円

リレー1種目 2,400円

②大会参加料は、郵便振替で下記あてに納入すること。

郵便振替口座 00970-5-161393

口座名義 京都府高体連水泳専門部

③払込期間は以下の通りとする。

令和7年7月28日(月)～7月30日(水) 厳守のこと!! ※大会終了後の振り込みとします

5 参加申込方法

(1) エントリーデータについて

①データ入力は Web-SWMSYS の利用のみとし、令和7年7月8日（火）午後11時59分までとします。

※ 有償登録者のエントリーは、大会コード“2625303”に、無償登録者のエントリーは、大会コード“2625393”にそれぞれ行ってください。

② 委員長の許可を得た場合、①で行ったエントリーの変更を、令和7年7月24日（木）正午まで受け付けます。変更を希望する場合は、5.（4）③に記載のメールアドレスへE-mailにて連絡をしてください。（エントリー種目の変更は認められるが、エントリー種目数の変更は認められない。）

(2) 申込書類等

① 競技会申込集計表（Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷） 1部
※ 書類の一番下に学校長名・顧問名を記入（自筆でなくても可）し、学校長印を押印してください。

② 個人種目申込一覧表（Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷） 1部

③ リレー種目申込一覧表（Web-SWMSYS で集計したものを A4 で印刷） 1部 ※出場校のみ
※ ②③については、学校長名・顧問名の記入、学校長印の押印は不要です。

* 以上2～3点の書類を作成の上スキャンをし、1つのPDFデータとして以下のメールアドレスまで添付にて期日までに提出すること。

＜データ提出先＞

koutairenkyotoswim @ gmail.com （京都府高体連水泳専門部メールアドレス）

※ メールの件名およびPDFデータの名前は「2625303-学校名」としてください。

(3) 申込締切日 令和7年7月9日（水） 午後3時まで

(4) 参加エントリーの再提出および確認・訂正

①エントリー締切後、出場種目一覧表を京都水泳協会 HP 上に掲載します。氏名、エントリー種目、エントリータイムに間違いがないか、必ず確認して下さい。なお、日水連旧登録番号は記載を行いません。

各校で確認の上、訂正がある場合は申込責任者（顧問）が期間内にE-mailにて連絡して下さい。

（選手個人・保護者からの訂正は受け付けません。必ず申込責任者に連絡の上、申込責任者から訂正連絡をして下さい。また、電話・FAXによる連絡は受け付けません。）

申込書類と照合の上、変更状況について回答します。

<http://www.kyoto-swim.org/> （7月11日金曜日 午後5時到着分まで）

②エントリーデータに不備がありリザルトシステムに連携できない場合であっても、不備のあったチーム申込責任者からの訂正連絡がない限り、本部としてデータ修正は行いません。

この場合、プログラム編成時に競技団体・競技者が除外されてしまいますが、訂正連絡がない場合は参加放棄とみなし、エントリーを取り消します。なお、この場合の参加料等の返還は行いません。

③当日の訂正は競技運営に大きな支障をきたすため、一切受け付けません。

連絡先 芳賀 康大 （京都府高体連水泳専門部・記録担当）

E-mail hagaswim16 @ gmail.com

6 表 彰

① スキンレース(50m 自由形)の第3位までの入賞者に副賞を授与する。

7 そ の 他

京都アクアリーナを会場とする競技会について、以下の諸注意事項を確認の上、厳守するようにして下さい。

出場団体は、以下の項目について、必要に応じて選手・保護者等への連絡を徹底して下さい。

なお、会場内の大会関係者については、以下の項目について承諾したものとみなします。

＜引率教員について＞

- ・ 付添教員は、大会当日競技役員をお願いします。その際、上は白いポロシャツ・下は黒または紺色のスラックス（もしくは同色を基調とするジャージ）をご着用ください（ワンポイント程度は可）。
- ・ 大会当日は8：00までに役員受付を本部席前にて行ってください。また、8：10より役員朝礼を行いますので、8：10に本部席前に集合してください。

<競技運営に関して>

- ・ 棄権の際は、競技および記録公認に支障をきたすため、競技開始予定時間の1時間前までに必ず棄権届を書面にて提出して下さい。
- ・ 控室はお互い譲り合って使用して下さい。過度の占有については大会本部より適宜指示を行います。
- ・ 競技当日の選手の健康管理と、会場での貴重品の管理には十分注意して下さい。
- ・ プールサイドは、**靴底が白い上履き（スリッパを含む）に限り使用を許可**します。大会役員・競技役員および引率責任者、スイミングコーチの他、選手も対象とします。※外靴の使用は厳禁とする。
- ・ スキンレースの優勝者にはフラッシュインタビューを行う。

<撮影について>

- ・ 競技会の撮影については、撮影許可ビブスを常に着用している方のみ行えます。
※事前に京都水泳協会を通じて撮影許可ビブスを各顧問の責任で購入しておくこと。
なお、個人としての購入はできません。
- ・ **当日の撮影許可証発行は行いません。**
- ・ 保護者が撮影をする場合についても、撮影許可ビブスの着用が必要です。各校顧問が管理を行っている撮影許可ビブスを着用の上撮影を行ってください。
- ・ 対象撮影機材については、カメラ、ビデオカメラのほか、携帯電話等、電磁的記録の残るものを含みます。携帯電話等による撮影についても、必ず撮影許可を得て下さい。
- ・ 競技役員より撮影許可証の提示をもとめられた場合は、すみやかに提示をして下さい。なお、事案によっては記録内容の確認を行うこともあります。
- ・ フラッシュの使用は、スタート信号光との混同を避けるため禁止とします。

<結果に関して>

- ・ 大会結果については、大会終了後に（一社）京都水泳協会 HP にプログラム形式にて掲載します。
- ・ 本大会の記録に関する問い合わせは、上記連絡先に E-mail にて照会して下さい。京都水泳協会事務局への電話による連絡は固くお断り致します。

<その他全般について>

- ・ 会場付近は駐車禁止区域です。なお、駐車違反車両に対する責任は水泳専門部として一切負いません。
- ・ ごみは会場設置のゴミ箱を使用せず、各チームで責任をもって持ち帰り、きちんと処理して下さい。
- ・ 開場前・競技終了後は特に会場周辺の迷惑にならないようにして下さい。
また、阪急西京極駅と京都アクアリーナの間にあるマンション横の道は私道です。絶対に通行せず、西京極球場の横を通るようにして下さい。違反チームには、別途処分を行います。
- ・ 当日の天候等によっては、選手開場時間を早めることもあります。
- ・ 会場内のコンセントの使用は禁止しています。使用していた場合は、該当機器等を撤去・没収します。

8 競 技 順 序

1、2	タイム決勝	女男	4×100m	メドレーリレー	25、26	タイム決勝	女男	200m	バタフライ
3、4	タイム決勝	女男	400m	自由形	27、28	タイム決勝	女男	200m	背泳ぎ
5、6	タイム決勝	女男	400m	個人メドレー	29、30	タイム決勝	女男	200m	平泳ぎ
7、8	予選	女男	100m	自由形	31、32	タイム決勝	女男	50m	バタフライ
9、10	予選	女男	100m	背泳ぎ	33、34	タイム決勝	女男	50m	背泳ぎ
11、12	予選	女男	100m	バタフライ	35、36	タイム決勝	女男	50m	平泳ぎ
13、14	予選	女男	100m	平泳ぎ	37、38	決勝	女男	100m	自由形
15、16	予選	女男	50m	自由形	39、40	決勝	女男	100m	背泳ぎ
17、18	予選	女男	200m	個人メドレー	41、42	決勝	女男	100m	バタフライ
19、20	タイム決勝	女男	4×100m	フリーリレー	43、44	決勝	女男	100m	平泳ぎ
21、22	タイム決勝	女男	800/1500m	自由形	45、46	決勝	女男	200m	個人メドレー
23、24	タイム決勝	女男	200m	自由形	47、48	決勝	女男	50m	自由形

※50m自由形決勝はスキンレース形式での実施

9 スキンレースについて

① 3ラウンド制のスキンレースとする。

② 各ラウンドは4分間隔で実施する。 スタート合図（ピストル）から次ラウンドの「take your marks」合図までを4分とする。

(1)約30秒前にショートホイッスルを鳴らす。

(2)約10秒前にロングホイッスルを鳴らす。（スタート位置につくこと）

(3)0秒で「take your marks」を号令する。

③第1ラウンドにて上位5着までの選手を第2ラウンド進出とする。

④第2ラウンドにて上位3着までの選手を第3ラウンド進出とする。

⑤最終ラウンドにて順位決定後、優勝者は直ちにインタビューおよび表彰を行う。

審判長のホイッスル合図について

・ショートホイッスル 「ピッ、ピッ、ピッ、ピッ」（短く4回）

・ミドルホイッスル 「ピッー」（やや長く1回）

・ロングホイッスル 「ピッーー」（長く1回）